

平成 29 年 2 月 13 日  
宮城交通株式会社／株式会社ミヤコーバス

## 路線バス（乗合バス）の運賃改定申請について

### NEWS

宮城交通株式会社（社長：青沼正喜 住所：仙台市泉区泉ヶ丘三丁目 13 番 20 号）と株式会社ミヤコーバス（社長：後藤信義 住所：仙台市泉区泉ヶ丘三丁目 13 番 20 号）（以下、当社グループという）は、本日 2 月 13 日、路線バス（乗合バス）の運賃改定を、国土交通省に申請致しましたので、下記の通りお知らせします。

ご利用のお客様におかれましては、何卒ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

### 記

#### 1. 運賃改定申請の内容について

##### (1) 申請理由

当社グループは、平成 4 年に運賃改定を行って以来、消費税率変更によるものを除き、25 年間運賃を据え置いております。その間、バスロケーションシステムの導入、IC カード乗車券の導入、車両更新、路線見直し、タイヤの最適化など、サービス向上や経営合理化を行ってまいりました。

しかしながら、少子高齢化と人口減少によりバス利用者の減少が続いており、とりわけ東日本大震災の被災地では、その傾向が顕著です。加えて、平成 27 年の仙台市地下鉄東西線開業によるお客さまの減少と深刻な運転士不足により、経営環境は一段と厳しさを増してきております。

これらの課題に対処し、地域の足としての路線バス事業を永続的に安定的に継続していくためには、運賃改定による収支改善が必要という判断に達し、今回の申請に至りました。

##### (2) 申請概要

- ①申請日 平成 29 年 2 月 13 日  
②運賃改定実施日 平成 29 年 7 月 1 日（予定）

##### ③現行・申請運賃比較表

	現行	今回申請	
		上限運賃	実施運賃
キロあたり賃率	42円48銭※	46円30銭	—
初乗運賃	130円	150円	150円

キロあたり賃率改定率 8.99%

※認可賃率 41 円 30 銭（5%税込）を基に算出される上限運賃に、消費増税 3%相当分を転嫁している為、実質賃率が上記となる。

- ◎上限運賃：バス事業者の経営に必要な総括原価に応じて算出される、バス事業者が收受してもよいとされる運賃の上限額。
- ◎実施運賃：運賃の上限認可が得られた上で、上限の範囲内で実施する運賃額。実際にお客様から收受する運賃額。

④実施運賃改定額（予定）

現行実施運賃帯	改定額
100円	据置
130～320円	20円加算
330円～410円	30円加算
420円～890円	40円加算
900円～	30円加算

実施運賃平均改定率：約 7%（当社試算）

- (a) 一部区間では上表によらない場合があります、最大改定額は 50 円です。  
据え置き、ないしは改定額が上表の改定額より抑制される区間もあります。
- (b) 定期券についても同様に改定いたします。

(3) 主要区間における実施運賃額の現行・改定運賃比較表（予定）

宮城交通

単位：円

区間	大人片道		通勤定期券（1ヶ月）		通学定期券（1ヶ月）	
	現行	改定	現行	改定	現行	改定
仙台駅前 ～ 県庁市役所前	100	100	3,980	3,980	3,980	3,980
泉中央駅 ～ 東北学院大学泉キャンパス	170	190	7,490	8,360	6,420	7,170
泉中央駅 ～ 松陵団地	240	260	10,130	11,010	8,680	9,430
泉中央駅 ～ 宮城大学・仙台保健福祉専門学校前	380	410	15,850	17,180	13,590	14,720
仙台駅前 ～ 山田自由ヶ丘・南ニュータウン・日本平団地	460	500	19,380	21,140	16,610	18,120
仙台駅前 ～ 秋保温泉（湯元など）	800	840	31,360	33,220	23,970	25,670
仙台駅前 ～ 野上（川崎町）	1,130	1,160	41,710	42,650	29,070	29,450

ミヤコーバス

区間	大人片道		通勤定期券（1ヶ月）		通学定期券（1ヶ月）	
	現行	改定	現行	改定	現行	改定
荒井駅 ～ 賀茂皇神社前	100	100	4,400	4,400	3,770	3,770
利府駅前 ～ 利府高校前	180	200	7,930	8,800	6,800	7,550
石巻駅前 ～ イオンモール石巻	280	300	11,450	12,330	9,810	10,570
荒井駅 ～ うみの杜水族館前	390	420	16,290	17,620	13,970	15,100
白石駅前 ～ 曲竹（蔵王高校）	530	570	22,360	24,000	19,060	20,320
古川駅前 ～ 色麻町役場前	630	670	26,040	27,680	21,900	23,150
泉中央駅 ～ 黒川高校前	730	770	29,760	31,010	24,280	24,790
白石蔵王駅 ～ 宮城蔵王ロイヤルホテル前	1,010	1,040	37,930	38,880	27,560	27,940

(4) 制度の見直し

①仙台市交通局賃率適用区間の撤廃

仙台市内の路線ほぼ全域において、現在仙台市交通局賃率を適用している区間を、全て自社賃率に改めます。

これにより仙台市交通局との多くの競合区間において、運賃が事業者間で異なってまいります。

## ②遠距離逓減率の見直し

キロあたり賃率から上限運賃を算出する際に用いる「遠距離逓減率」について見直しを行い、遠距離の運賃改定額を抑制、負担軽減を図ります。

(10.1km以上：現行 0.9→0.8 20.1km以上：現行 0.8→0.7 30.1km以上：現行 0.7→0.6)

## 2. 当社グループ路線バス（乗合バス）の状況

### 宮城交通

年度	輸送人員(前年比)	乗合バス事業収支
26年度	18,654千人	▲21百万円
27年度	17,851千人(95.7%)	▲108百万円
28年度見込み	15,697千人(87.9%)	

### ミヤコーバス

年度	輸送人員(前年比)	乗合バス事業収支
26年度	2,295千人	▲333百万円
27年度	2,238千人(97.5%)	▲336百万円
28年度見込み	2,125千人(95.0%)	

## 3. これまでの経営合理化状況及び今後の取組み

当社グループは、これまで路線の見直しや、地域子会社への分社化、資産売却、労働条件の見直しや定年退職者の再雇用など、経営の合理化に努めてまいりました。

また、ICカード導入やバスロケーションシステム導入による運行情報提供、ホームページでの時刻検索、バリアフリー車両の導入、停留所環境改善などで利便性の向上を図っております。

今後も、安全性の向上に努め、お客さまのニーズに即した旅客運送サービスを提供すると共に、運転士の確保を図り、公共交通機関としての役割を担ってまいります。

以 上